

水道週間が始まります (6月1日～7日)

水道課 ☎(26) 2780

水道週間

6月1日(木)～7日(水)は、水道週間です。水道週間の期間中に、水道課および各連絡所において水道パッキンの無料配布を行います。ぜひ利用してください。

水道週間は、水道について国民の理解と関心を高め、公衆衛生の向上と生活環境の改善を図るため、昭和34年(1959年)に当時の厚生省により制定されました。毎年6月1日～7日に水道の現状や課題について理解を深め、これからの水道事業の取り組みについてご協力をいただくことを目的として、国や各市町村の水道事業体でさまざまな広報活動を行っています。

令和5年度(第65回)のスローガン **水道水 安心・安全 これからも**

鳥羽市の水道事業について

鳥羽市の水道は、三重県下14市の中でも2番目に長い歴史を持っており、大正14年(1925年)10月に給水を開始しています。まもなく100年の節目を迎えますが、これからも市民のみなさんや観光で鳥羽市を訪れるかたに、おいしい水を届け続けることが水道事業の役目です。

こんなことをやっています

- 安心な水を飲んでいただけるよう、毎日蛇口から出る水の「におい」・「色」・「にごり」の検査を行っています。
- 災害の時にも水が使えるように、離島や海沿いなどの孤立の心配がある地域から重点的に水道管の耐震化を行っています。
- 災害などで万が一水が出なくなった時にも早期に応急給水や施設の復旧ができるように関係する団体などとの連携体制を整えています。

いつでも連絡してください

「道路から水が染みだしているけど漏水じゃないかな?」「なんだか水がにごっているような気がするんだけど…」など、お気づきのことや心配なことがあれば水道課まで連絡してください。



第65回水道週間ポスター
出典:公益社団法人 日本水道協会

私たちの水道

私たちの生活から切っても切り離せない水。水は私たちの所に届くまで、水道管を通過して運ばれてきます。水道管の長さは日本全国で約74万キロメートルにも及び、水道の水をそのまま飲める国は日本を含めて11か国しかありません。「清浄・豊富・低廉」な水の供給に努めるため、水道管などの施設を整備し運営しています。

みなさんが水道に関心をもっていただけるよう、生活の中でどのくらい水を使用しているかを紹介します。

一人当たり一日でどれくらいの水が使われているでしょうか?

家庭内で

- 炊事 (40ℓ)
- トイレ (50ℓ)
- 洗濯 (35ℓ)
- お風呂 (80ℓ)
- 洗面そのほか (25ℓ)

+

家庭外で

70ℓ

=

一人当たりの水の使用量

300ℓ

- 鳥羽市の水道管の長さ・・・ 319km
- 年間有収水量(※)・・・ 3,264,615m³(令和4年度決算) ※料金徴収の対象となった水量のこと

水道についてもっと知りたいかたは

- 鳥羽市の水道

鳥羽市水道事業ビジョン 🔍 検索



- 厚生労働省ホームページ (日本の水道)

いま知りたい水道 🔍 検索

